



□ — 「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を一

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和3年12月24日発行 vol.73



## <目次>

【1】ホカグリ情報局

【2】イベント情報

【3】現場のきら星☆ 地域の農業を守り、日本を守る農業者 高橋秀幸さん（北見市）

【4】地方参事官こぼれ話 旭川地域拠点 石橋 章広

---

## ■□■□■□■□■□<1.ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

---

（1）令和4年度農林水産予算概算決定の概要について

▽12月24日に、令和4年度農林水産予算概算決定の概要が取りまとめられました。

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r4kettei.html>

（2）年末年始の牛乳消費拡大に向けて「NEW（乳）プラスワンプロジェクト」開始！

▽例年寒さとともに牛乳の消費量は減少します。これに加え、冬休みには牛乳消費量の1割を占める学校給食用牛乳の供給が休止することなどから、年末年始は特に牛乳の消費量が減り、処理可能な生乳の発生が懸念されています。

このため、農林水産省では、牛乳の消費拡大に向け、「NEW（乳）プラスワンプロジェクト」を開始しました。当事務所 Web サイトトップページの写真もご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c\\_gyunyu/211217.html](https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_gyunyu/211217.html)

（3）移動消費者の部屋を開設します。

▽北海道農政事務所は1月11日から、北海道の地理的表示（GI）登録製品の紹介をメインテーマに、移動消費者の部屋を開設します。

日時：令和4年1月11日（火曜日）～1月13日（木曜日） 10時00分～15時30分

場所：札幌エルプラザ 2階 消費展示コーナー

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/anzen/seikatsu/shouhisycorner/031223\\_idosyo.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/anzen/seikatsu/shouhisycorner/031223_idosyo.html)

（4）統計情報

○北海道の農林水産基本データ集を更新しました。

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/kihondata/kihondata.html>

○令和3年産水稲の収穫量（北海道）について

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html>

○「なんばん BOOK」を更新しました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/gurafu\\_gaiyou/nanbanbook/index.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/gurafu_gaiyou/nanbanbook/index.html)

○北海道における「令和2年 牛乳生産費」について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#tikusei>

○北海道における「令和3年産なたね（子実用）の作付面積及び収穫量」について

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#natane>

○北海道における「令和2年農業産出額及び生産農業所得」について

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#nousan>

（5）BUZZ MAFF『なまらでっかい道』をご覧ください。

▽農林水産省は、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を伝えるため、職員がスキルや個性を活かして、省公式 YouTube チャンネルで情報発信をしており、北海道農政事務所でも「なまらでっかい道」というチームが発信しています。

12月発信動画

・職場、ついて行っていいですか？【憧れの官僚系 YouTuber という夢を追い続けた先に・・・】

<https://www.youtube.com/watch?v=KZtFih-qLhE>

○BUZZ MAFF『なまらでっかい道』の web ページ

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/buzzmaff/index.html>

（6）農林水産省広報誌「aff（あふ）」をご覧ください。

▽「aff（あふ）」は、消費者の皆さん、農林水産業関係者の皆さん、そして農林水産省を結ぶウェブマガジンです。12月は、「農山漁村発 再生可能エネルギー」を特集しています。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

---

■□■□■□■□■□■<2. イベント情報>■□■□■□■□■□■

---

○「強い農業づくり総合支援交付金等予算関係説明会」の御案内について

北海道農政事務所は、令和3年度補正予算及び令和4年度当初予算（強い農業づくり総合支援交付金、産地生産基盤パワーアップ事業、農産物等輸出拡大施設整備事業など）について、関係者の方々が当該事業の趣旨・要件等予算制度の理解を深め、事業活用の推進を図るとともに、適正かつ効率的な事業執行に資することを目的に標記説明会を開催します。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/seisan/tsuyosetsu.html>

日 時：令和4年1月12日（水曜日）13時30分～16時30分（受付：13時00分～）  
会 場：北海道自治労会館4階ホール  
定 員：240名  
申込締切：令和4年1月6日（木曜日）17時00分

下記 URL からお申し込みください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/seisansuishin.html>

○「酪農における農福連携推進セミナー」の御案内について

農林水産省北海道農政事務所北見地域拠点及び釧路地域拠点、北海道オホーツク総合振興局、釧路総合振興局及び根室振興局は、畑作と同様に人手不足が深刻な課題になっている酪農において、先進的に農福連携に取り組まれている事例を紹介し、農福連携の可能性を拡大することを目的としたセミナーを開催します。

日 時：令和4年1月21日（金曜日）13時30分～15時30分  
会 場：オンライン配信（Zoom）  
視聴会場：紋別市渚滑市民センター（紋別市渚滑町6丁目2-3）定員20名  
申込締切：令和4年1月14日（金曜日）

下記 URL から参加申込方法を確認の上、お申し込みください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/kitami/211214.html>

○「道南地域農林水産業の諸課題解決に向けたオンラインセミナー」 第2回「気候変動と今後どのように向き合うべきか」の御案内について

北海道農政事務所函館地域拠点では、道南地域の農林水産業諸課題から、3つの課題（地域振興、みどりの食料システム戦略、労働力確保）を対象としたテーマを設定し、それぞれの関係者及び消費者と認識の共有を深化させるため、3回のオンラインセミナーを開催します。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/hakodate/211221.html>

日 時：令和4年1月26日（水曜日）15時00分～16時00分  
会 場：オンライン配信（Zoom）  
定 員：90名  
申込締切：令和4年1月24日（月曜日）

下記 URL からお申し込みください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/hakodate/r40126moushikomi.html>

○「食品衛生微生物研修会（3級）」の御案内について

（一社）北海道食品産業協議会では、食品製造加工施設における微生物に由来する食中毒事故の危害分析や食品製造衛生管理の検証ができる専門技術者の養成を図るため、次のとおり微生物対策に関する研修を開催します。

日 時：第1回 令和4年1月18日(火)～20日(木) 9：00～17：00  
第2回 令和4年2月15日(火)～17日(木) 9：00～17：00

会 場：(株)北炭ゼネラルサービス苫小牧環境センター  
(苫小牧市あけぼの町1丁目3-3)

受講対象：主に道内の食品製造企業において衛生管理業務を行う者

参加費用：(一社)北海道食品産業協議会会員 25,000 円、非会員 40,000 円

申込方法：下記の URL からお申し込み下さい。

[http://www.hofia.org/topics4c/topics\\_single.cgi?arg=763](http://www.hofia.org/topics4c/topics_single.cgi?arg=763)

○「HACCP インストラクター育成講習」の御案内について

農林水産省では、食品等事業者の皆様に HACCP の導入に向けた人材育成や知識習得をしていただくため、研修開催への支援を実施しています。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/koudou/what\\_haccp/kensyu.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/koudou/what_haccp/kensyu.html)

この度、食品事業者の輸出促進を前提とした衛生管理や HACCP の考え方、ISO22000 や FSSC22000 といった規格に関する解説、実在する食品工場を題材とした実践的ワークショップ等を行う「HACCP インストラクター育成講習」が開催されます。

日程及び会場：オンラインでも配信 (Zoom)

- ・2022年1月13日(木)、14日(金) 神奈川会場(横浜市)
- ・2022年1月24日(月)、25日(火) 福岡会場(福岡市)
- ・2022年2月14日(月)、15日(火) 北海道会場(札幌市)
- ・2022年2月24日(木)、25日(金) 沖縄会場(那覇市)

定員 (会場参加)：各会場 15 名

費用：27,500 円

下記 URL からお申し込みください。

<https://foods-a.co.jp/seminarlist/uketsuketyuu/2019-09-26-01-51-48>

---

■■■■■■■■■■< 3. 現場のきら星 ☆ > ■■■■■■■■■■

---

★今月のきら星・・・地域の農業を守り、日本を護る農業者 高橋秀幸さん (北見市)

高橋秀幸さんは、北見市豊田で水稲と畑作の複合経営をしています。

平成3年に親元就農し、平成14年に経営を引き継ぎ、当初14haだった作付面積は現在34haに規模拡大して、たまねぎ、水稲、小麦、てんさい、ばれいしょを栽培しています。

経営を引き継いだ当初は近隣に規模拡大できる農地はなく、限られたほ場で単収の向上を目指しました。農機メーカーの担当者や近隣の農家仲間からノウハウを得て耕作に反映するなど工夫を重ねたそうです。その努力が結果を見せたのは、就農して8年目、北見市相内地区の平成10年度馬鈴



つぶさないように炊いた小豆のあんこ、「こしあん」（小豆を炊き、つぶを裏ごしして外皮を取り除き、砂糖を加えて練り上げたあんこ）、「つぶしあん」（つぶあんの粒をあえて潰して炊きあげたあんこ）、「小倉あん」（大納言など大粒の小豆を蜜煮で甘くして、こしあんに混ぜて作ったあんこ）がありますが、その原料となる小豆の生産量は、北海道がなんと 94%を占めています（令和 2 年産全国 5.2 万トンうち北海道 4.9 万トン）。一番多いのは十勝地方で、旭川地域拠点管内でも生産されています。

また、「あんこ」には砂糖がかかせません。砂糖の原料は沖縄県と鹿児島県の南西諸島で昔から栽培されてきた「さとうきび」と地元北海道で栽培されている「てん菜（別名：ビート）」です。てん菜は、形が大根に似ていることから「砂糖大根」とも呼ばれ、ほうれん草の仲間だそうです。

令和 2 年産のてん菜の生産量は北海道全体で約 390 万トン。主産地は十勝地方とオホーツク地方です。旭川地域拠点管内でも、上川地方を中心に約 25 万トン生産されています。

北の大地の恵みの小豆と砂糖を使った和菓子。ご賞味されてはいかがでしょうか。機会があれば、是非、松江市の和菓子も試してみてください。美味しいですよ。

ちなみに、「和菓子の日」は 6 月 16 日。先述の全国和菓子協会の HP によると、西暦 848 年の夏、仁明（にんみょう）天皇がご神託に基づいて、6 月 16 日に 16 の数にちなんだ菓子、餅などを神前に供えて、疫病を除け健康招福を宣誓し、「嘉祥（かしょう）」と改元した古例にちなんでいるそうです。



▽北海道農政事務所の各地域拠点では、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

#### ○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

- ・北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定証を授与しました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211210\\_makkari\\_discover.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211210_makkari_discover.html)

- ・新ひだか町及び門別町農業協同組合と意見交換を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211208\\_sapporo\\_iken.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211208_sapporo_iken.html)

- ・安平町及び北海道有機農業協同組合組合長と意見交換を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211118\\_abira\\_yuuki.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/20211118_abira_yuuki.html)

- ・お花が与えてくれる安らぎと潤い ～生産者への応援を込めて～

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/gannba/20211118\\_sapporo\\_flower.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/gannba/20211118_sapporo_flower.html)

#### ○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

- ・新井農林水産審議官が輸出産地の事業者と意見交換を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211119\\_arai\\_singikan\\_sisatsu.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211119_arai_singikan_sisatsu.html)

- ・災害時用備蓄食料をフードバンク活動団体に提供しました。



[https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211213\\_fu-dobanku.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211213_fu-dobanku.html)

・北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定授与式を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211215\\_discover.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/torikumi/20211215_discover.html)

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

・農林水産統計業務協力者に対し農林水産大臣感謝状を授与

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/torikumi/20211117toukei\\_kansyajou.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/torikumi/20211117toukei_kansyajou.html)

・丘のまちの晩秋（美瑛町）

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/huukei/20211201\\_okanomachi\\_biei.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/huukei/20211201_okanomachi_biei.html)

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

・災害時用備蓄食料をフードバンク活動団体に提供しました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/211214.html>

・+αの牛乳消費を！「職場で牛乳飲モ〜♪」

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/20211208\\_gyuunyusyouhi.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/20211208_gyuunyusyouhi.html)

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

・帯広畜産大学 別科科目「実用法律学」の講義を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20211118\\_tikudai.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20211118_tikudai.html)

・「十勝地域における農福連携推進シンポジウム」を開催しました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20211202\\_noufuku.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20211202_noufuku.html)

・幕別町内の有機農業に取り組む生産者と意見交換を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/2021210\\_makubetsuf.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/2021210_makubetsuf.html)

・幕別町長と有機農業の取組について意見交換を行いました。

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/2021210\\_makubetsut.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/2021210_makubetsut.html)

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)

・農福連携に係るワークショップを開催しました

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/photorepo/torikumi/workshop\\_211217.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/photorepo/torikumi/workshop_211217.html)



◇以下は、前号までにお知らせした内容の再掲です。

（１）令和３年度農林水産関係補正予算の概要が取りまとめられました。

▽11月19日に取りまとめられた経済対策を受けて、11月26日に令和３年度補正予算が閣議決定されました。

農林水産関係の対策としては、「総合的な TPP 等関連政策大綱」に基づく施策の実施、ポストコロナ社会を見据え、農業の環境負荷軽減に向けた「みどりの食料システム戦略」やスマート農業の推

進、農林水産物・食品の輸出力強化、防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進、農林水産業の生産性向上、農山漁村の活性化等の推進に対応することとしています。

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r3hosei.html>

(2) 令和2年度食料産業・6次化交付金(地域での食育の推進事業)を活用した全国を取組優良事例を公表しました。

▽農林水産省は、食文化の継承や農林漁業体験機会の提供、和食給食の普及など、食や農林漁業への理解を深めるために地域で取り組む食育活動を支援しています。11月17日に全国を取組優良事例を公表しました。

**【北海道の取組優良事例】**

- ・北海道農政部「健康推進や食文化について学ぶ食育講座を開催」
- ・美唄市「地元農業による食育を意識した取組」

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/torikumi/r02.html>

(3) 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」を選定しました。

▽内閣官房及び農林水産省は11月19日に、第8回「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定結果を公表しました。

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国へ発信しています。

第8回選定結果として、全国34地区及び4名、そのうち北海道から4地区及び1名が選ばれました。

**【選定結果(北海道)】**

環境大善株式会社(北見市)、北広島商工会「きたひろしま開拓プロジェクト委員会」(北広島市)、当麻土地改良区(当麻町)、株式会社ELEZO社(豊頃町)、日向 優(陸別町)

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119\\_4.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119_4.html)

また、毎年、全国選定された地区以外の優れた取組を農林水産省が地域毎に選定しており、北海道では2地区及び1名が選ばれました。

**【選定結果】**

北海道真狩高等学校(真狩村)、株式会社KOYA.lab(本別町)、赤井 義範(八雲町)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119.html>

(4) 令和3年度(第60回)農林水産祭天皇杯等の選賞について

▽農林水産祭中央審査委員会において、令和3年度(第60回)農林水産祭の天皇杯受賞者、内閣総理大臣賞受賞者、日本農林漁業振興会会長賞受賞者が決定されました。

農林水産祭は、国民の農林水産業と食に対する認識を深めるとともに、農林水産業者の技術改善及び経営発展の意欲を高めるため、農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会の共催により実施しています。



天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞は、過去1年間（令和2年7月～令和3年6月）の農林水産祭参加表彰行事において、農林水産大臣賞を受賞した中から決定されたものです。

【北海道の天皇杯受賞者】

・きたみらい玉葱振興会（北見市）

<http://www.affskk.jp/sub2.html>

（5）令和3年度全国ジビエフェアを開催します。

▽農林水産省は、ジビエ（野生鳥獣肉）をもっと知って食べていただく取組の一環として、11月1日（月曜日）から来年2月28日までの間、令和3年度「全国ジビエフェア」を開催します。この間特設サイトにて、ジビエメニューを提供する飲食店やジビエ商品を販売する小売店の情報を提供します。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/211027.html>

（6）新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口を設置しています。

▽農林水産省は、新型コロナウイルス感染症に係る農業者や食品事業者等からの相談に適切に対応するため、相談窓口を設置しておりますので、お困りのことがありましたら、ご相談ください。

○北海道農政事務所企画調整室

担当者：倉知（クラチ）、正満（ショウマン）

電話番号：011-330-8801

FAX 番号：011-552-0530

対応時間：平日9時00分から17時00分

全国の相談窓口一覧

[http://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/index.html#c06](http://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html#c06)

○水産仲卸業者サポート窓口（水産庁加工流通課等）

電話番号：03-6744-2351

E-mail：suisan\_nakaoroshi@maff.go.jp

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kakou/210224.html>

○新型コロナウイルス感染症対策（内閣官房）

▽新型コロナウイルス感染症対策に関する情報の全般について、内閣官房のWebサイトに掲載されています。

<https://corona.go.jp/>

（7）子どものコーナーを掲載しています。

▽北海道農政事務所は、Webサイトにおいて子どものコーナーを公開し、農産物クイズや、スプラウトの栽培体験などを掲載しています。主な対象は小学校4年生～6年生ですが、皆様ぜひご覧

ただき、感想をお寄せください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kids/top.html>

=====  
<編集後記>

すっかり雪景色になりましたね。寒いのはあまり得意ではないので、冬が始まったばかりなのに早く冬が終わればいいなあと思っています。話は変わりますが、冬に暖かい室内で食べるアイスって最高ですよ。皆さんは何味のアイスが好きですか？私はチョコ味が好きです。

(担当：浅石)

=====  
◇次回は1月下旬に配信予定です。

◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

[https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok\\_agri\\_tsushin.html](https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsushin.html)

=====  
編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri\_tsushin000@maff.go.jp  
=====